

「21世紀型コミュニケーション力の育成」研修モジュール

A2 能力表解説モジュール

【ここでは】

21世紀型コミュニケーション力育成のための能力表について知り、国語や道徳の能力表をもとに、教科や領域の能力表について理解します。

一般財団法人 コンピュータ教育推進センター

Copyright © 2013 Center for Educational Computing all rights reserved.

この「能力表解説モジュール」では、21世紀型コミュニケーション力育成のための能力表とはどんなものかについて知るとともに、その基本的な考え方について理解します。そして、国語や道徳の能力表について理解することにより、教科や領域における能力表の見方を深め、21世紀型コミュニケーション力能力表のポイントを確認します。

21世紀型コミュニケーション能力表

<21世紀型コミュニケーション力とは>

主体的に情報にアクセスし、収集した情報から課題解決に必要な情報を取り出し、自分の考えや意見を付け加えながらまとめ、メディアを適切に活用して伝え合うことにより深めていくことができる能力。

この能力を身に付けるために3つのスキルを設定

- 人やメディアにアクセスするスキル
- 複数の情報から必要な情報を取り出し、新たに情報を生成するスキル
- メディアを活用しながら表現交流し合うスキル

Copyright © 2013 Center for Educational Computing all rights reserved.

21世紀型コミュニケーション力とは、「主体的に情報にアクセスし、収集した情報から課題解決に必要な情報を取り出し、自分の考えや意見を付け加えながらまとめ、メディアを適切に活用して伝え合うことにより深めていくことができる能力。」のことで、これを身に付けるために3つのスキルを設定してあります。「・人やメディアにアクセスするスキル」、「・複数の情報から必要な情報を取り出し、新たに情報を生成するスキル」、「・メディアを活用しながら表現交流し合うスキル」。このスキルを、どの学年のどの場面で育成してあるかを「対話」「交流」「討論」「説得・納得」の4段階で示してあるのが、21世紀型コミュニケーション能力表なのです。

21世紀型コミュニケーション能力表

| 対話 | | 交流 | | 討論 | | 説得・納得 | |
|-----------------------|-------------|-----------------------------|-------------------------|-------------------------------|-------------------------|--|-----------------------------|
| 考えを出し合い、お互いの考えを明らかにする | | 考えを出し合い、相手の意見を聞いて相手のことを理解する | | 相手の考えと自分の考えを比較検討したり意見を交換したりする | | 自分の伝えたいことを論理的に話し、相手の考えを理解して受け入れたらして、共通理解を深める | |
| 聞く・わかる | 話す・伝える | 聞く・わかる | 話す・伝える | 聞く・わかる | 話す・伝える | 聞く・わかる | 話す・伝える |
| 相手の考えを聞く | 自分の考えを持つ | 相手の考えを聞く | 自分の考えを持つ | 相手の考えを聞く | 自分の考えを持つ | 相手の考えを聞く | 自分の考えを持つ |
| 相手の考えを聞きを持って聞く | 自分の考えを相手に話す | 相手の考えを聞きを持って聞く | 自分の考えを相手に話す | 相手の考えを聞きを持って聞く | 自分の考えを相手に話す | 相手の考えを聞きを持って聞く | 自分の考えを相手に話す |
| 1~2年 | | 相手の考えに共感しながら聞く | 相手の話を聞いて話し、聞いたりする | 相手の考えに共感しながら聞く | 相手の話を聞いて話し、聞いたりする | 相手の考えに共感しながら聞く | 相手の話を聞いて話し、聞いたりする |
| | | 相手の考えを聞きながら、相手の目的や立場を理解する | お互いの考えを整理し、目的や立場に応じて伝える | 相手の考えを聞きながら、相手の目的や立場を理解する | お互いの考えを整理し、目的や立場に応じて伝える | 相手の考えを聞きながら、相手の目的や立場を理解する | お互いの考えを整理し、目的や立場に応じて伝える |
| 2~4年 | | | | 相手の考えを聞きながら、考えの共通点や相違点を理解する | 同じところや多様な考えを出し合い、考えを深める | 相手の考えを聞きながら、考えの共通点や相違点を理解する | 同じところや多様な考えを出し合い、考えを深める |
| | | | | 話題について多様な考えを出し合い、考えを確かにする | 話題について多様な考えを出し合い、考えを深める | 話題について多様な考えを出し合い、考えを確かにする | 話題について多様な考えを出し合い、考えを深める |
| 3~5年 | | | | | | 自分の考えがわかっても、それだけが相手の発言や表情で確認し、新たな説明の仕方を検討する | 筋道立った説明をしようとしているか再考し、相手に伝える |
| | | | | | | 議論について多面的な意見を出し合いながら、共通理解を深める。 | 自分の経験やものの例えを用いて、相手と話し合わせる |
| 5~6年 | | | | | | | |
| | | | | | | | |

----- 協調的レベル -----> ----- 主張的レベル ----->

これが21世紀型コミュニケーション能力表です。「対話」「交流」「討論」「説得・納得」の4段階で捉え、各段階には「聞く・わかる」「話す・伝える」のように、情報の「受け手」と「伝え手」の2つの能力をもとに作られています。「対話」は1年生から2年生程度、「交流」は2年生から4年生程度、「討論」は3年生から5年生程度、そして、「説得・納得」は5年生から6年生程度として、レベル分けをしています。さらに、「対話」と「交流」を協調的レベル、「討論」と「説得・納得」を主張的レベルとしてあります。これらによって、体系的かつ螺旋的に能力が育成されるようになっています。

◆国語編

<第3・4学年>

| 対話 | | 交流 | | 討論 | | 説得・納得 | |
|-----------------------|-------------|---|-------------------------|---|-------------------------|--|-----------------------------|
| 考えを出し合い、お互いの考えを明らかにする | | 考えを出し合い、相手の意見を聞いて相手のことを理解する | | 相手の考えと自分の考えを比較検討したり意見を交換したりする | | 自分の伝えたいことを論理的に話したり、相手の考えを理解して受け入れたりして、共通理解を深める | |
| 聞く・わかる | 話す・伝える | 聞く・わかる | 話す・伝える | 聞く・わかる | 話す・伝える | 聞く・わかる | 話す・伝える |
| 相手の考えを聞く | 自分の考えを持つ | 相手の考えを聞く 相手の考えを聞きながら、相手の目的や立場に応じて関心のあることから話題を設定する(話す・聞く) 段階相互の関係などに注意して構成を考える(書く) | 自分の考えを持つ | 相手の考えを聞く | 自分の考えを持つ | 相手の考えを聞く | 自分の考えを持つ |
| 相手の考えに関心を持って聞く | 自分の考えを相手に話す | 相手の考えに関心を持って聞く 相手の目的に応じて関心のあることから話題を設定する(話す・聞く) | 自分の考えを相手に話す | 相手の考えに関心を持って聞く | 自分の考えを相手に話す | 相手の考えに関心を持って聞く | 自分の考えを相手に話す |
| | | 相手の考えに共感しながら聞く 文章を読んで考えたことを発表し合い、一人一人の感じ方に違いがあることに気づき、互いの良さを見つける(読む) | 相手の話を受けて話したり聞いたりする | 相手の考えに共感しながら聞く | 相手の話を受けて話したり聞いたりする | 相手の考えに共感しながら聞く | 相手の話を受けて話したり聞いたりする |
| | | 相手の考えを聞きながら、相手の目的や立場を理解する 書こうとするこの中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書く(書く) 書き終わるまでの学習過程、記述の仕方などについても紹介し、交流し合う(書く) | お互いの考えを整理し、目的や立場に応じて伝える | 相手の考えを聞きながら、相手の目的や立場を理解する 時事と意見の記述の違いに気づき、事実と意見を区別してとらえる(読む) | お互いの考えを整理し、目的や立場に応じて伝える | 相手の考えを聞きながら、相手の目的や立場を理解する | お互いの考えを整理し、目的や立場に応じて伝える |
| | | | | 相手の考えを聞きながら、考えの共通点や相違点を理解する 互いの考えの根拠に目を向け、共通点や相違点を整理しながら司会や提案者の役割を理解し、目的に応じて進行に沿って話し合うようにする(話す・聞く) | 同じところや多様な考えを出し合い、考えを深める | 相手の考えを聞きながら、考えの共通点や相違点を理解する | 同じところや多様な考えを出し合い、考えを深める |
| | | | | 話題について多様な考えを出し合い、考えを深かにする 学級全体で話し合うときにはそれぞれの意見を反映させながら集約したり、討論を交わし考えを深め合い、受け合うようにする(話す・聞く) | 話題について多様な考えを出し合い、考えを深める | 話題について多様な考えを出し合い、考えを深かにする | 話題について多様な考えを出し合い、考えを深める |
| | | | | | | 自分の考えがわかってもらえなかった相手の発言や表情で確認し、新たな説明の仕方を探る | 筋道立った説明をしようとしているか再考し、相手に伝える |
| | | | | | | 論議について多面的な意見を話し合いながら、共通理解を深める。 | 自分の経験やものの例えを用いて、相手を説き伏せる |

Copyright © 2013 Center for Educational Computing all rights reserved.

これは国語の3、4年生の能力表です。「交流」の段階で6つの活動内容の示してありますが、「討論」では3つの活動内容を示してあります。これらは学習指導要領国語科編の記述に沿ったものです。

1、2年生、5、6年生も同様の考えで活動内容を示してあります。

◆道徳編

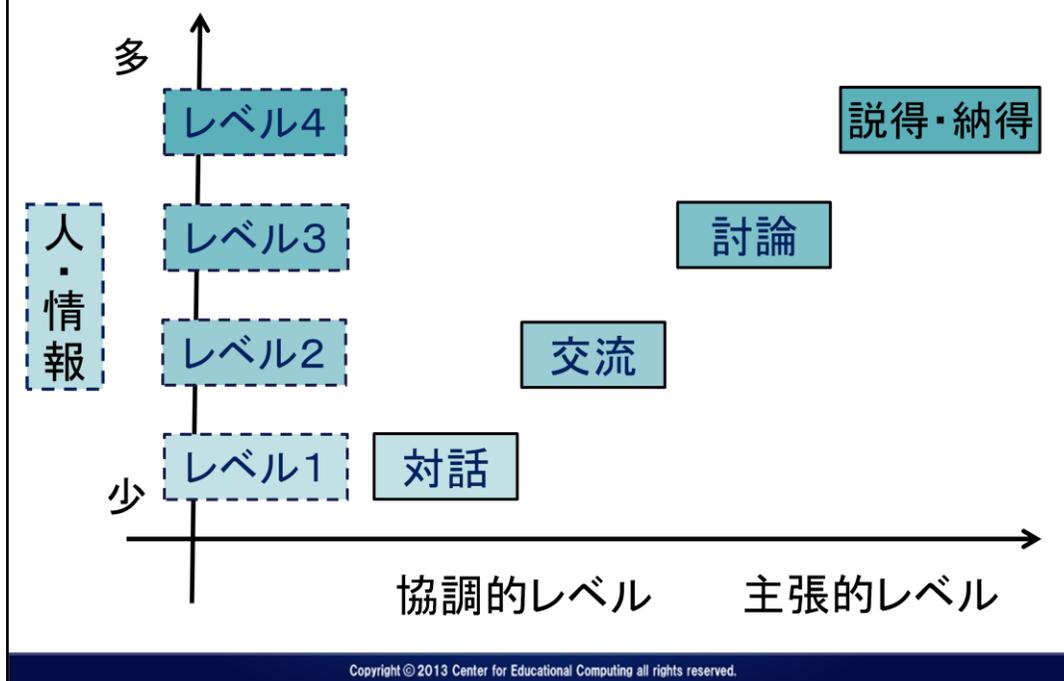
<低学年・中学年・高学年>

| 対話 | | 交流 | | 討論 | | 説得・納得 | |
|--|-------------------------|---|-------------------------|------------------------------|-------------------------|--|------------------------------|
| 考えを出し合い、お互いの考えを明らかにする | | 考えを出し合い、相手の意見を聞いて相手のことを理解する | | 相手の考えと自分の考えを比較検討したり意見交換したりする | | 自分の伝えたいことを論理的に話したり、相手の考えを理解して受け入れたらして、共通理解を深める | |
| 聞く・わかる | 話す・伝える | 聞く・わかる | 話す・伝える | 聞く・わかる | 話す・伝える | 聞く・わかる | 話す・伝える |
| 相手の考えを聞く | 自分の考えを持つ | 相手の考えを聞く | 自分の考えを持つ | 相手の考えを聞く | 自分の考えを持つ | 相手の考えを聞く | 自分の考えを持つ |
| 低2-0) 気持ちのよい対応ができるように深いまっや言葉遣い、動作などに心掛けて明るく接する | | | | | | | |
| 相手の考えを聞きながら、自分の考えを相手に話す | 相手の考えを聞きながら、自分の考えを相手に話す | 相手の考えを聞きながら、自分の考えを相手に話す | 相手の考えを聞きながら、自分の考えを相手に話す | 相手の考えを聞きながら、自分の考えを相手に話す | 相手の考えを聞きながら、自分の考えを相手に話す | 相手の考えを聞きながら、自分の考えを相手に話す | 相手の考えを聞きながら、自分の考えを相手に話す |
| 低2-0) 誰に対しても、相手の気持ちに応じた対応ができる | | | | | | | |
| | | 相手の考えに共感しながら聞く | 相手の話を聞いて話したり聞いたりする | 相手の考えに共感しながら聞く | 相手の話を聞いて話したり聞いたりする | 相手の考えに共感しながら聞く | 相手の話を聞いて話したり聞いたりする |
| | | 低2-0) 互いを認め合い、仲良くし、助け合う | | | | | |
| | | 相手の考えを聞きながら、相手の目的や立場を理解する | お互いの考えを整理し、目的や立場に応じて伝える | 相手の考えを聞きながら、相手の目的や立場を理解する | お互いの考えを整理し、目的や立場に応じて伝える | 相手の考えを聞きながら、相手の目的や立場を理解する | お互いの考えを整理し、目的や立場に応じて伝える |
| | | 中2-0) 仲間集団の意識を持って、互いをよく理解し、信頼し、助け合う | | | | | |
| | | 相手の考えを聞きながら、考えの共通点や相違点を理解する | 同じところや多様な考えを出し合い、考えを深める | 相手の考えを聞きながら、考えの共通点や相違点を理解する | 同じところや多様な考えを出し合い、考えを深める | 相手の考えを聞きながら、考えの共通点や相違点を理解する | 同じところや多様な考えを出し合い、考えを深める |
| | | 中2-0) 相手の状況などを想像することによって、相手のことをよく深く考えることができる | | | | | |
| | | 話題について多様な考えを出し合い、考えを確かにする | 話題について多様な考えを出し合い、考えを深める | 話題について多様な考えを出し合い、考えを確かにする | 話題について多様な考えを出し合い、考えを深める | 話題について多様な考えを出し合い、考えを確かにする | 話題について多様な考えを出し合い、考えを深める |
| | | 高2-0) 人間関係の深さや意見の相違などを振り返り、相手の立場になって考えることができる | | | | | |
| | | | | | | 自分の考えがわかってもらえたら相手の発言や表情で確認し、新たな説明の仕方を検討する | 筋道立った説明をしようにしているかを再考し、相手に伝える |
| | | | | | | 高2-4) 自分と異なる意見や立場などに対して広い心で受け止めることができる | |
| | | | | | | 議論について多面的な意見を出し合いながら、共通理解を深める。 | 自分の経験やものの考えを用いて、相手を説き伏せる |
| | | | | | | 高2-0) 協力し合い学び合う活動を通して、互いに働き合い、高め合うことができる | |

Copyright © 2013 Center for Educational Computing all rights reserved.

これは国語の3, 4年生の能力表です。「交流」の段階で6つの活動内容の示してありますが、「討論」では3つの活動内容を示してあります。これらは学習指導要領国語科編の記述に沿ったものです。

1, 2年生、5, 6年生も同様の考えで活動内容を示してあります。



21世紀型コミュニケーション能力表をこの図をもとに整理すると、次のようなことが言えます。まず、「対話」「交流」「討論」「説得・納得」の4つに段階分けとベル分けがされていること。そして、どのレベルも「聞く・わかる」「話す・聞く」という共通の能力がもとになっていて、レベルが上がるにつれて情報やコミュニケーションの相手は多くなります。さらに、学年が上がるにつれてレベルアップするとともに、協調的レベルから主張的レベルへと上がっていきます。このような関係図をもとになって、教科や領域ごとの能力表に各能力要素が配列されているのです。

「21世紀型コミュニケーション力の育成」研修モジュール

A2 能力表解説モジュール

【確認】

21世紀型コミュニケーション力育成のための能力表と、国語や道徳の能力表をもとに、教科や領域の能力表の見方・考え方について理解できましたか？

一般財団法人 コンピュータ教育推進センター

Copyright © 2013 Center for Educational Computing all rights reserved.

この「能力表解説モジュール」では、21世紀型コミュニケーション力育成のための能力表とはどんなものかについて知るとともに、その基本的な考え方について理解します。そして、国語や道徳の能力表について理解することにより、教科や領域における能力表の見方を深め、21世紀型コミュニケーション力能力表のポイントを確認します。